

令和6年度 太田郷小学校の教育方針

目的(ゴール)

子供の笑顔とつながりが生まれる学校づくり

目標(手段)

「学級経営力・教科経営力」の向上  
～「集団づくり」と「授業づくり」とおして～

具体的取組

柱① 集団づくり

- 1 子供に寄り添う
  - ① 子供を支える
  - ② 子供を理解する
- 2 安心・安全な環境をつくる
  - ① 「集団生活のルール」を意識させる
  - ② 互いのよさを認め合う場をつくる
  - ③ 教室環境・言語環境を整える
- 3 特別活動を充実する
  - ① 学級の活動で自分のよさや得意なことに気づき、生かせる場をつくる
  - ② 当番や係の仕事等にきちんと取り組ませる

柱② 授業づくり

- 1 「分かる授業」をする
  - ① 授業展開の節目で見取る
    - ・分からないままでいないか
    - ・考えを広げたり深めたりしているか
  - ② 学びが苦手な子供を見取り、手立てを取る
- 2 「全員参加の授業」をする
  - ① 全員が安心して学習できる環境をつくる
    - ・「学習規律」を意識しているか
    - ・発言や質問が受け入れられているか
  - ② 全員が自分の考え(疑問)を伝え合う場をつくる。
    - ・互いの考えに関わり合っているか
    - ・かてる(発言や質問をしているか)

子供の願い

4段階 自己実現	頑張りたい、もっとできるようになりたい
3段階 承認	周りの人(級友、下級生、先生等)から認められたい 自分は必要とされている、役に立っていると感じたい
2段階 交流	周りの人(級友、下級生、先生等)と関わりたい 自分は先生や級友に受け入れられていると感じたい
1段階 安心	学校・学級では安心して生活したい